【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成19年11月15日(2007.11.15)

【公開番号】特開2006-98736(P2006-98736A)
【公開日】平成18年4月13日(2006.4.13)
【年通号数】公開・登録公報2006-015
【出願番号】特願2004-284780(P2004-284780)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｂ　9/02　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　7/00　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　7/085　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　7/095　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　9/07　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　17/14　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/238　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｂ　9/02　Ｂ
Ｇ０３Ｂ　7/00　Ｚ
Ｇ０３Ｂ　7/085
Ｇ０３Ｂ　7/095
Ｇ０３Ｂ　9/07　Ｂ
Ｇ０３Ｂ　17/14
Ｈ０４Ｎ　5/238　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成19年9月27日(2007.9.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項９】
撮像装置及び前記撮像装置に着脱可能に装着されるレンズ装置を備えた撮像システムにおいて、
前記レンズ装置は、
レンズと、
前記レンズを透過する光の量を絞りにより制御する絞り手段と、
を有し、
前記撮像装置は、
前記レンズ装置を介して入射した被写体の光学像を電気信号に変換する撮像手段と、
前記撮像手段により得られた電気信号に基づいて被写体の明るさに関する情報を前記レンズ装置に出力する輝度出力手段と、
前記絞り手段による絞り量を取得する絞り量取得手段と、
静止画を撮影する指示が入力された場合に、前記絞り量取得手段により取得された絞り量に応じて前記レンズ装置に入射した光を遮断させるタイミングを生成し、前記タイミングを前記レンズ装置に送信する制御手段と、
を有し、
前記レンズ装置は、更に、前記輝度出力手段から入力された被写体の明るさに関する情報に基づいて、前記絞り手段の制御を行う絞り制御手段を有し、

前記絞り制御手段は、前記制御手段から前記タイミングが入力されると、前記レンズに入射した光を前記絞り手段に遮断させることを特徴とする撮像システム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
本願の第５の発明に係る撮像システムは、撮像装置及び前記撮像装置に着脱可能に装着されるレンズ装置を備えた撮像システムにおいて、前記レンズ装置は、レンズと、前記レンズを透過する光の量を絞りにより制御する絞り手段と、を有し、前記撮像装置は、前記レンズ装置を介して入射した被写体の光学像を電気信号に変換する撮像手段と、前記撮像手段により得られた電気信号に基づいて被写体の明るさに関する情報を前記レンズ装置に出力する輝度出力手段と、前記絞り手段による絞り量を取得する絞り量取得手段と、静止画を撮影する指示が入力された場合に、前記絞り量取得手段により取得された絞り量に応じて前記レンズ装置に入射した光を遮断させるタイミングを生成し、前記タイミングを前記レンズ装置に送信する制御手段と、を有し、前記レンズ装置は、更に、前記輝度出力手段から入力された被写体の明るさに関する情報に基づいて、前記絞り手段の制御を行う絞り制御手段を有し、前記絞り制御手段は、前記制御手段から前記タイミングが入力されると、前記レンズに入射した光を前記絞り手段に遮断させることを特徴とする。